

No.1

遺体の両手関節を外さないで着せる仏衣 旅立の朝

<発売中>平成29年6月

【顧客ターゲット】

葬儀屋さんはもちろん、一般の方々

【概要】

従来、ご遺体に湯かみをさせる際には、合掌した状態から関節を外して仏衣を着せていましたが、関節を外す痛々しさを解消する目的で、両手の関節を外すことなく、裁断・縫製して開発した仏衣です。また亡骸は薄化粧されますので、品よく、優しく、また穏やかなイメージの仏衣には、帯や襟などに白色以外のちょっとしたオシャレな生地をあしらった『旅立の朝』の仏衣です。



- 帯や襟もと等に白色以外ちょっとしたオシャレが出来ます
- 遺体の背中に当たる部分に竹炭のシートを拵げで敷くことで、体液や匂いを取り除きます。
- 仏衣関連の付属品も取り揃えています。
- 両手を外すことなく、着衣(袖を通す)する仏衣の特許を取得しました。

◇価格：5000円～1万円(応相談)

(株)環境 E・M・C プロジェクト

住所：坂井市丸岡町堀水 10-17-1

担当者名：代表取締役 渡辺 千津子

TEL：090-8704-8373

E-mail：chizuko.watanabe.1014@gmail.com

